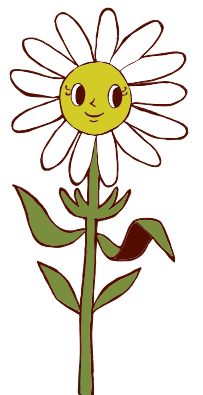


雨のいきもの展

雨がふったら はじまるよ
いきものたちの 全国ツアー！



- 開催館=東京都虹の下水道館
- 開催期間=平成28年6月1日(水)~7月3日(日)
- 休館日=月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
- 開館時間=9:30~16:30
※入館は16:00まで
- 主催=東京都虹の下水道館
- 企画制作=水の巡回展ネットワーク
- 協力=NPO法人気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ、土木研究所自然共生研究センター、東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室、九州産業大学芸術学部メディアラボ331、日本河川・流域再生ネットワーク



カワラノギク
Aster kantoensis kitamura (キク科)

 **jawanet**
japan water exhibition network

この巡回企画展は、公益財団法人河川財団の河川整備基金の助成を受けて制作しました。

ぼくらは
アマツプ楽団
よろしくね！ ☆

雨といきもの展



● みなさんは雨がすきですか？きらいですか？

● 雨の音がすき、長靴がすき、傘をもって歩くのが面倒、ぬれて大変、人それぞれ雨に対するいろいろな思いがあると思います。

● では、私たち人以外のいきものは、雨とどのようにに関わりながら過ごしているのでしょうか。

● いろいろないきものの立場から雨をみると、雨とのつきあい方は実に多様であることがわかります。

● 雨を待っているカエル、雨粒をはじく羽をもつチョウ、川の増水でつくられた場所を好む魚や植物、みんな雨と上手くつきあいながら暮らしているのです。

● この企画展では、いきものにとっての雨の恵みをテーマにした展示を、日本各地を旅する3匹の「アマツプ楽団」がご案内します。

● 日本の雨の特徴、雨に関する研究成果などのパネル、雨といきものに関する絵本展示やクイズ、雨音の楽器などの体験展示もあります。

● そして、注目は映像で降ってくる雨の言葉と触れ合うインタラクティブ展示“ことばあめ”。

● アマツプ楽団と一緒に、ふだんと違った視点から雨を眺め、雨とのつきあい方について考えてみましょう。

▼ インタラクティブ展示“ことばあめ”



▼ いきものたちとのであいを絵本で紹介



日本各地を旅する仲間たちにあいそびを！



この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク (JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



周辺MAP

交通アクセス

- ゆりかもめ お台場海浜公園駅 下車徒歩8分
- りんかい線 国際展示場駅 下車徒歩12分
- 都バス 有明1丁目 下車徒歩3分 (都05、東16、海01)
- 有明クリーンセンター前 下車徒歩1分 (都05、東16)
- 自動車 357号湾岸線有明テニスの森、信号右折 (上り)

東京都
虹の下水道館
Tokyo Sewerage Museum "Rainbow"

利用案内

所在地 〒135-0063 東京都江東区有明二丁目3番5号
有明水再生センター5階

TEL 03-5564-2458

開館時間 午前9時30分～午後4時30分まで
(入館は午後4時00分まで)

休館日 月曜日 (ただし、休日に当たる場合はその翌日)

入館料 無料

